

後発医薬品・バイオ後続品について 薬剤の流通、在庫確保について

当院では従来から医療費抑制の一環として、厚生労働省が進めてきた**後発医薬品**および**バイオ後続品**の採用を積極的に行っています。これらの薬品においては、先発医薬品との効果および品質の同等性、患者さんへの安定供給等を総合的に評価しております。安心して薬をお使いいただけます。

外来処方に関して

現在、**医薬品の流通状況が不安定**になっており、**お薬を変更せざるを得ない場合**がございます。かかりつけの保険薬局でいつもと違うお薬を渡される可能性がありますのでご理解ください。

医薬品の供給状況を鑑みて、当院では「一般名処方」を推進しております。

「一般名処方」をすることで、同成分の薬剤であれば保険薬局が入手できる薬で対応できるようになります。

これにより、保険薬局が病院に問い合わせをせずに薬剤を変更することが可能となり、患者さんの待ち時間減少にもつながります。

入院処方に関して

医薬品の流通状況によって投与する薬剤を変更する可能性があります。

わかりやすくお伝えしますと。。。

- ・ 後発医薬品、バイオ後続品でも安心
- ・ 薬の流通が悪いので手に入る薬で対応する
- ・ 薬によって会計が変わることがある

ご理解いただきますよう
お願いいたします

2024年10月
三郷中央総合病院 院長